

女子短距離ブロック 400m,400mH,4×100mR,4×400mR タネル 舞璃乃

——その種目の魅力はどんな所にありますか。

タネル:[400m]400m は、高いスピードを保ったまま走り続けます。スピードと持久のどちらもの力をつけなければならぬ、というところが魅力を感じます！

[400mH]400m 走り加えて、10台のハードルを跳ぶ体力とスキルが必要になるところに魅力を感じます！様々な練習ができるように私も好きな理由の一つです！

400と400mHの二刀流！体力と精神力が要求されますね！走りだけじゃなくハードルを飛び越える技術も必要になってくるのは大変そうですね！

——1年目の出場だけが緊張やプレッシャーは感じていた？

タネル:感じていないと言ったら嘘になるけれど、挑戦者として全力で楽しもうと思います！

挑戦者として躍動する姿が楽しみだ！

——チーム代表としての心持ちは？

出場できることに感謝をし、出場が叶わなかった方々の分まで力を発揮できるように精一杯頑張りたいと思います。

みんなの気持ちを乗せて走ってる所を楽しみにしています！

——一緒に戦ってきたチーム学芸大学陸上競技部のいい所はなんでしょうか。

仲がとても良いところだと思います！試合では、選手の活躍を自分のことのように喜び、また、自分のように悔しがる姿がとても印象的でした！

誰かが標準を切ったら部内全員で喜ぶよね！一人が標準を切っていくことにチームの力がさらに大きくなっていく感じがします！

——1月に来るまでに(又は標準を切るまでに)強化して練習してきたことや日本インカレで見えてほしいことはありますか。

タネル:走りのフォームの改善に努め、400mを走る為のフォームをつくる上で必要な部分を強化しました。日本インカレで少しでも形になっていたら嬉しいですね！

フォームの改善は時間がかかって大変だね、、、日本インカレで改善したところが上手いっていい